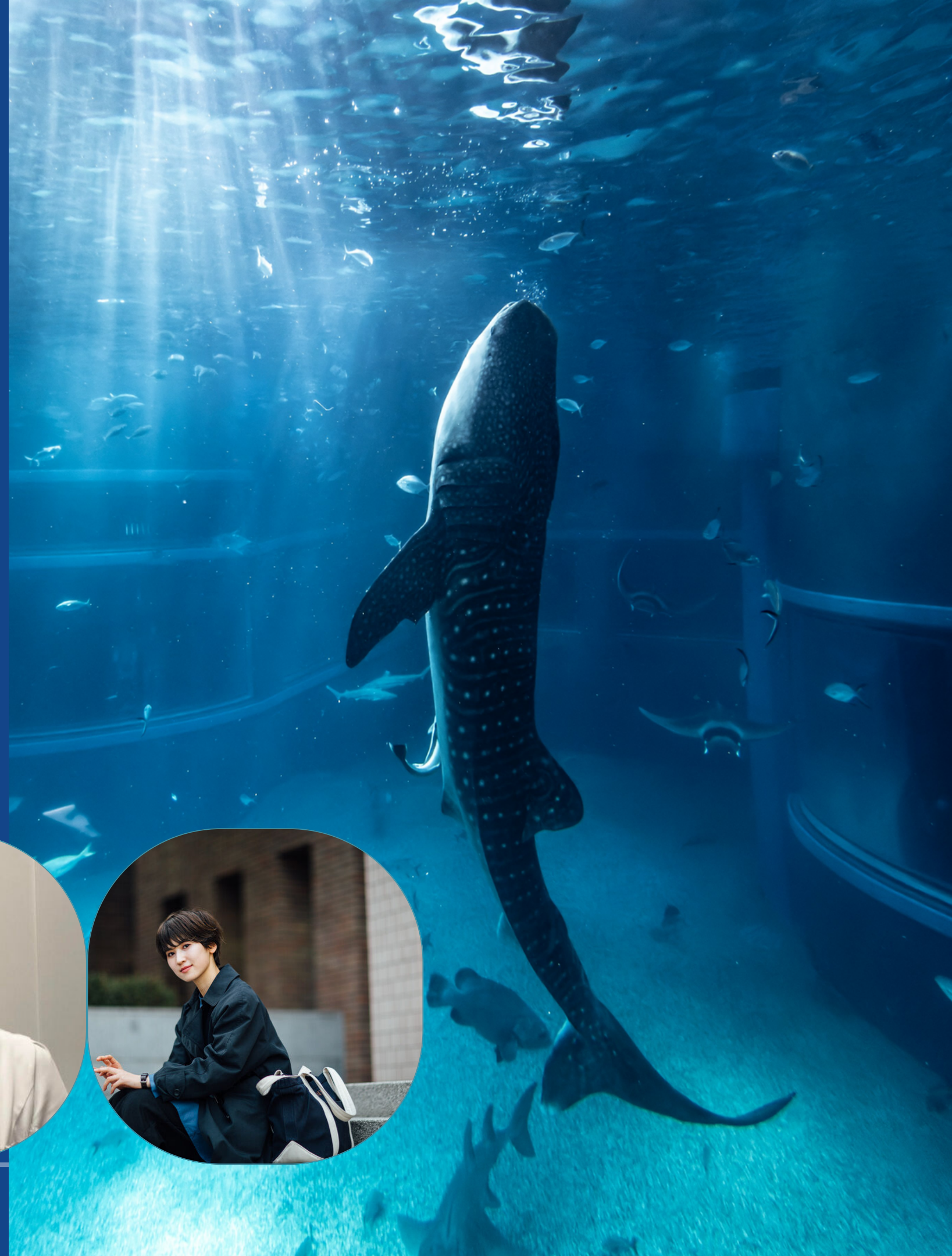


2024年1月14日

TEAM JINBE

地域活動で輝く井原
-家族で楽しむポイントプログラム-

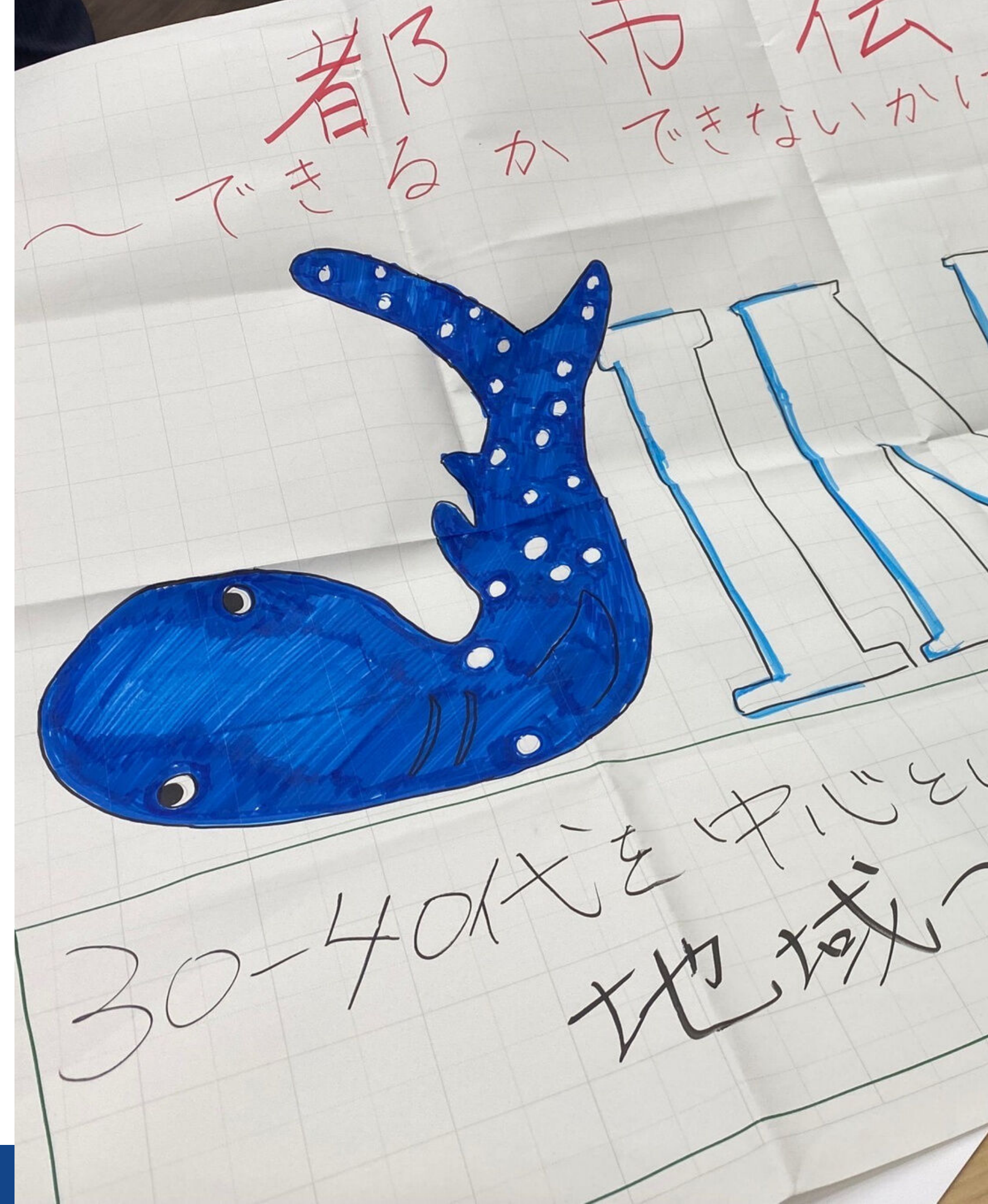


About us

JINBEについて

私たちは年齢や職業もばらばらですが、ひとりひとりが「地域のために何かできないか」という想いをもちた5人1組のチームです。

約半年間にわたる我々の活動について発表しますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。



提案にいたる経緯

目標（あるべき姿）

- ・自分たちの世代（30-40代）が地域活動に参加している
- ・この先の地域を担う30-40代の人材がいる

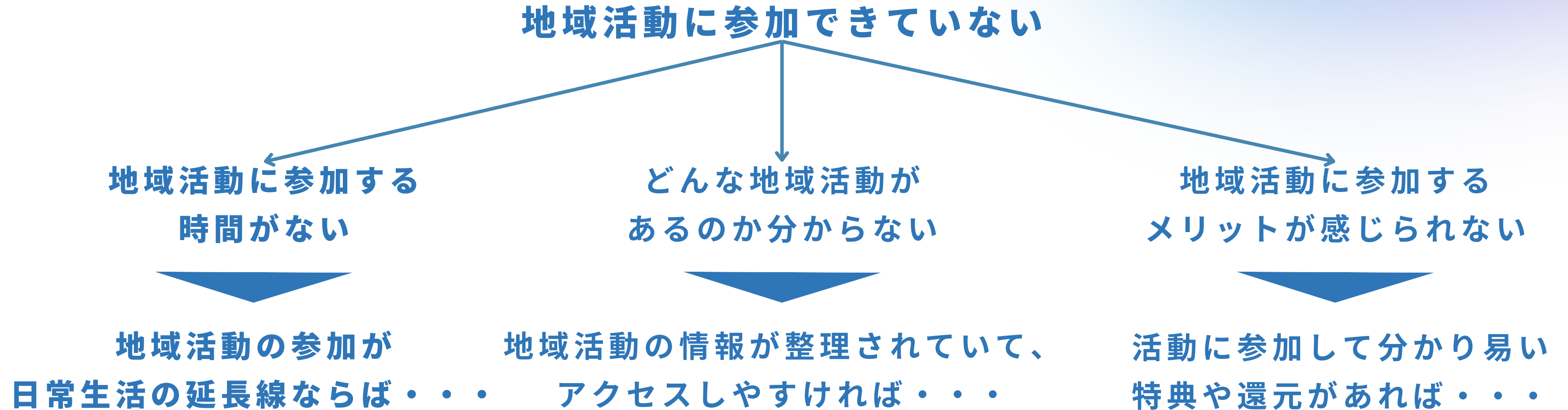
課題

- ・ 地域活動に参加しやすい環境をつくる
- ・ 地域活動に参加する意識を醸成する

現状

- ・どんな地域活動があるのか分からない
- ・地区のこども会が解散した
- ・町内会に参加すると面倒だし、大変そう

解決にむけた手段の選定



地域活動参加型のポイント制度で解決できないか？

提案書本文

※実際に自治体へ提案を行った資料を抜粋しています。

TITLE

地域活動で輝く井原 - 家族で楽しむ ポイントプログラム-

ご提案のアジェンダ

1. はじめに
2. 課題の背景
3. 提案の詳細
4. 予想される成果
5. 質疑応答

提案の背景について

30～40代が地域活動 に積極的に参加すべき

JINBEのメンバーは、年齢や職業の異なる5名で編成しています。

「働き盛りの30～40代の力で、過疎地域となりつつある地域社会の発展に貢献したい。」という研究テーマのもと、調査や検証を行っています。

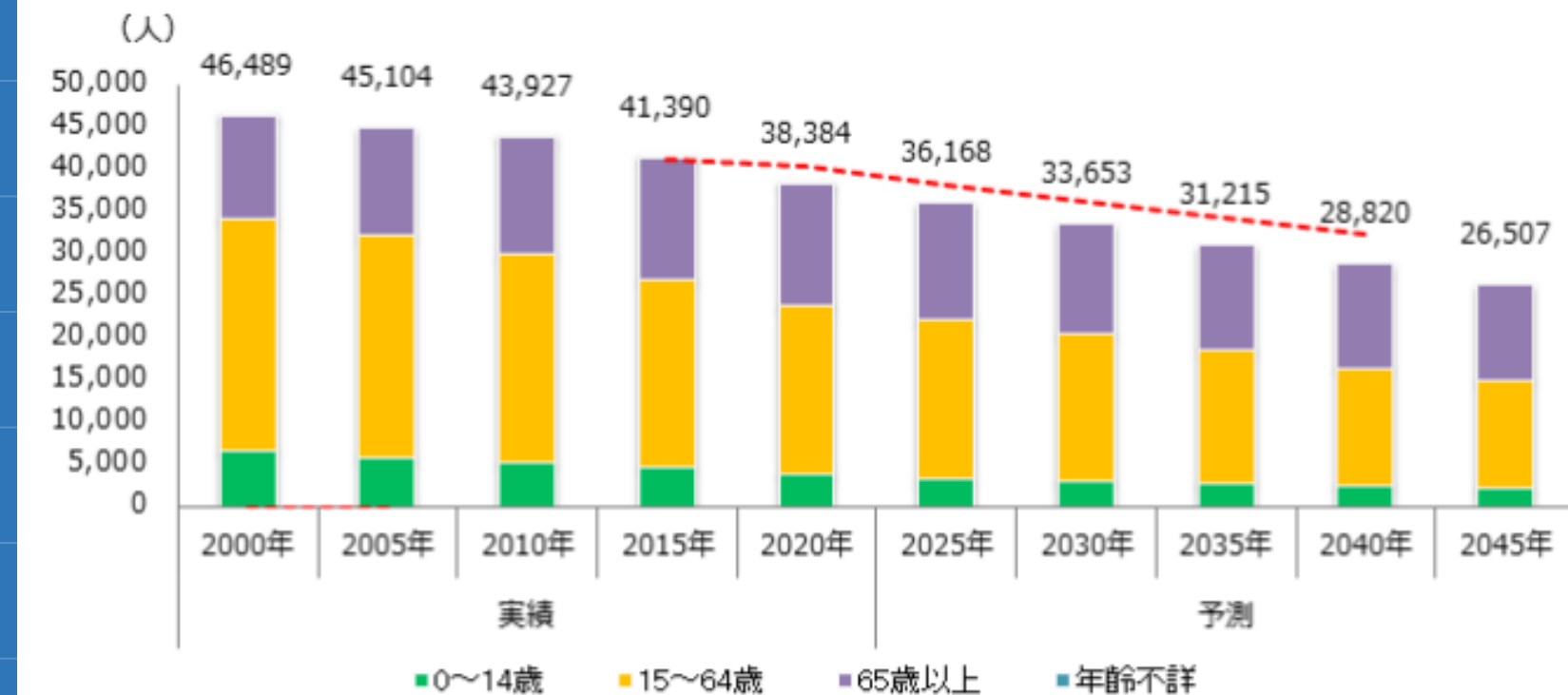


解決したい課題

井原市の人口減少による地域過疎化問題

⇒人口減少と共に、倉敷市・福山市での経済流出も顕著。

井原市の人口推移



【2020年】

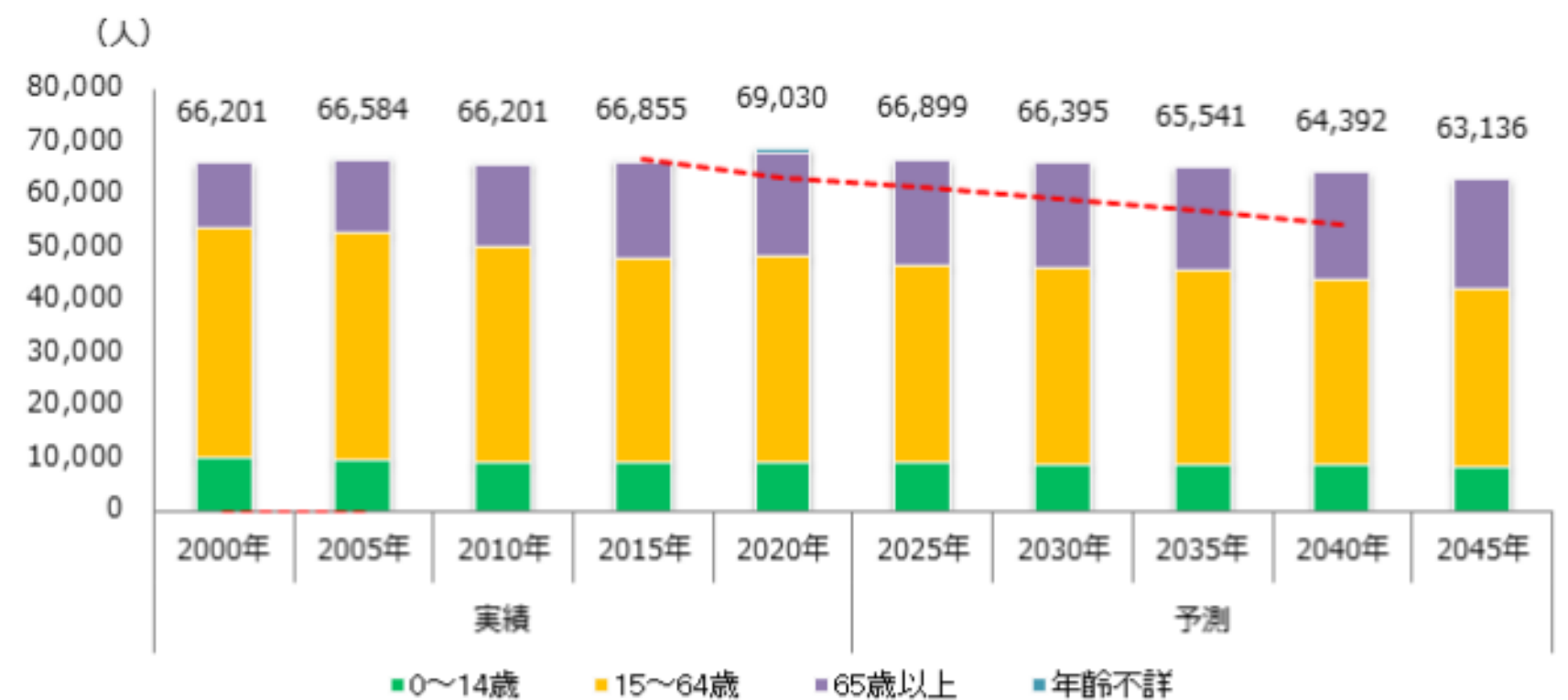
総面積 (km ²)	244	平均年齢 (歳)	52.4	昼夜間人口比率 (%)	93.9
人口密度 (人/km ²)	157.6	※昼夜間人口比率のみ2015年時点			

※昼夜間人口比率のみ2015年時点

※図中の点線は前回2013年公表の「将来人口推計」の値

© jp.gdfreak.com

総社市の人口推移



【2020年】

総面積 (km ²)	212	平均年齢 (歳)	46.4	昼夜間人口比率 (%)	92.3
人口密度 (人/km ²)	325.8	※昼夜間人口比率のみ2015年時点			

※昼夜間人口比率のみ2015年時点

参考：総社市

**30~40代が
地域社会に参画しやすい町にし、
「若い世代」の定住化を図る**

課題分析：地域活動に参加できていない原因

【情報】

どんな地域活動があるのか知らない

【魅力】

参加するメリットが感じられない

【時間】

地域活動に参加する時間がない

解決策のポイント

- ① 情報へのアクセスが簡単
- ② 参加することが楽しい
- ③ 日常の延長線上にある



解決策の提案

いばらポイント制度事業

井原市のみで使える、1ポイント
1円の価値を持つ地域通貨

いばらポイント制度のコンセプト

- **情報**

アクセスが簡単

- **魅力**

参加することが楽しい

- **時間**

日常の延長線上にある

- **ポイントはスマホで管理**

地域行事やイベントの情報発信

- **ポイントが溜まる**

- **花火が上がる？**

- **日々の買い物やイベント参加**

いばらポイント制度：財源

- 制度導入段階では、市の財源をもとに事業を推進
- 企業からの協賛金、広告宣伝費や事業体のポイント発行手数料で事務局の運営管理費を確保

財源（参考：17,000千円 算出根拠：静岡県駿東郡清水町「ゆうすいポイント」）

アプリ開発費用：7,000千円

制度運用費（事務局委託費・事務局人件費）：10,000千円

企業協賛金、加盟店からの手数料収益、市内でのクラウドファンディング、HPやアプリ内の広告費、市税、商工会議所の会費も財源候補として挙げている。

いばらポイント制度：ポイントの獲得・使用

ポイント交付対象（例）

市のボランティア活動などの清掃活動、町内会役員の報酬金、市の防災訓練への参加等の地域行事、加盟店でのお買い物でポイント付与。

市からの市民に対する補助金をポイントとしても付与。

（例：井原市：元気応援いばらプレミアム付商品券

東大阪市、清水町 多子世帯物価高騰対策給付金）

ポイント使用例（例）

- ・ 市内加盟店で1ポイント=1円で利用できる。
- ・ 市開催のお祭り(例：井原線de得得市)においても、1ポイント=1円で利用できる。
- ・ 市民全体で貯めたポイントが1500万ポイントに到達すると
「天の川まつり」で大きな花火が上がる、市民参画イベントも想定。
(花火予算は、地元企業からの協賛金を募る)

いばらポイント制度：仕組み・工夫

加盟店への「いばらポイント」加入促進

課題：事業者がクーポンによる値引きや特典サービスで、利益を減らしている。

解決策：ポイント販促なら、コストを抑えながら、お得感を演出し、効果的に顧客満足度をアップすることができ、収益力を改善できる。倍付ポイントや来店ポイントなどをうまく活用すると、より効果的な顧客アプローチが可能。

< 遡及の具体案 >

(1)お客様へのポイント分 + (2)ポイント発行手数料 = 月々の事務局へのお支払い額

(1)お客様へのポイント分（ポイント付与代金）・・・1円（1ポイント発行ごと）

(2)ポイント発行手数料・・・1.1円（1ポイント発行ごと。税込）

いばらポイント制度：アプリ

地域ポイントアプリの機能

- ・ 出展事業者・企業の情報（広告・イベント）の発信
- ・ ポイントの管理
- ・ 井原市のお知らせ（仮：広報いばら、市のお知らせなど）
- ・ 消費活動のデータ取得

アプリ開発事業者例

- 株式会社フューチャーリンクネットワーク
（大阪府枚方市、兵庫県伊丹市・尼崎市・加古川市、静岡県清水町）
- 株式会社カヤック
（岡山県新庄村）

他の事例紹介

静岡県駿東郡清水町「ゆうすいポイント」

6年間で8100万円の予算計上で、3億1000万円の経済効果を生んだ。

他の自治体と異なるのは、ポイントを使える・貯まる加盟店を着実に増やしている（町内150店舗）ことが成功のポイント。利用者数は7割を超える

「ゆうすいポイント」の運営

ゆうすいポイントとは？

ゆうすいポイントは、人とお金の流れを生み出し、清水町内のお店に還元していくポイント事業です。



特徴1：清水町内だけで使えるポイントです

特徴2：1ポイント1円の価値を持ちます

特徴3：町とともに取り組んでいる事業です

静岡県駿東郡清水町

- 人口：3.19万人（2023年12月）
- 静岡県内からの転入人口が県内最多（特に20～39歳の転入が多い）
- いい部屋ネット「住み続けたい街ランキング2021<静岡県版>」では、県内1位にも選ばれる
- 令和3年度の住民アンケートでは、8割以上の方から住みやすいと回答

市民へのメリット

コミュニティ

地域活動への参加を通じて、地域コミュニティを強化

経済

地元企業の認知度と地域への貢献を高める

交流

世代を超えた交流と協力を促進し、地域の絆を深める

事業者へのメリット

事業者同士の 関係構築

地域内のさまざまな事業者が交流する機会となり、取引・交流の機会となる

収益増の機会

事業によるPRで新規顧客への周知や、既存顧客に対してもイベントによる収益機会となる

交流

世代を超えた交流と協力を促進し、地域の絆を深める

井原市役所へのメリット

税収の安定

人口減抑止、他地域からの人口流入へつながり安定的な市税の徴収がかなう。

経済発展

井原市内での経済活性化により強固な経済地盤への成長につながる。市民の消費活動のデータ収集が可能となり、他の施策に活用が可能

地元愛の醸成

地域をより良くしたい・地域を牽引する活動的な人材が増える

• • • **という事業計画を**

井原市役所に提案してみました！

井原市 藤井さん



井原商工会議所
副会頭 乗藤さん

いただいたご意見

発想、目の付け所が
面白い！

事業計画が
ユニーク！

が、規模が
大きすぎる。

ここまで達するには
課題の整理や実証が
もっともっと必要

小さく始めて
大きく育てよう



JINBEでの活動で 得たこと・学び

✻ 新・ももたろう未来塾

ご清聴いただき、ありがとうございました。

本活動で学んだことを、メンバーそれぞれが活かし

岡山の次世代のリーダーとなれるよう、行動していきます

Thank you